

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年11月11日

計画の名称	多可町における持続可能な水環境の整備（2）													
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	多可町													
計画の目標	処理区の統廃合により効率的・経済的な下水道事業運営を実現する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		80	A	80	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H33末)
1	生活排水処理施設を公共下水道へ接続し、下水道処理人口普及率を60%とする。 下水道処理人口普及率 =整備済人口12,300/総人口20,500	0%	50%	60%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	多可町	直接	多可町	管渠（ 污水）	新設	効率的な事業実施のため の施設計画	施設計画策定	多可町	■	■	■			0		—
	A07-002	下水道	一般	多可町	直接	多可町	管渠（ 污水）	新設	中処理区管渠整備	污水管 φ75mm～φ200mm L =1910m	多可町	■	■	■	■	■	9		—
	A07-003	下水道	一般	多可町	直接	多可町	管渠（ 污水）	新設	杉原谷処理区管渠整備	污水管 φ75mm L=1000m	多可町	■	■	■	■		71		策定中
											小計						80		
											合計						80		

C 効果促進事業																							
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況				
		一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																							
下水道事業	C07-001	下水道	一般	多可町	直接	多可町	管渠（ 污水）	新設	災害時応急復旧資材等整 備	発動発電機購入 2台	多可町				■			0	—				
基幹事業の施設整備に併せ、大規模災害による停電時にマンホールポンプの電源を確保することで下水道機能の維持を図る。																							
											小計							0					
											合計							0					

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事業実施主体にて実施

事後評価の実施時期

令和4年度（完了実績報告後）

公表の方法

多可町HPで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

中区管渠整備事業により、処理区の統廃合を推進している。
杉原谷処理区管渠整備事業により処理区の統廃合を推進し、下水道処理人口普及率の向上に寄与している。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

中区管渠整備事業については、引き続き事業を推進して下水道処理人口普及率向上を図る。

